

ほんわ館だより



第122号

令和 4年 11月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間

10:00~19:00

11月の休館日

7日・14~21日・28日

今月のおはなし会は

12日(土)

11:00~11:30

小春日和 (こはるびより)

「小春」は陰暦10月の異称で、陽暦では11月から12月中旬にあたります。その時期の晴れて穏やかな日を「小春日和」と呼んでいます。冬を迎え日ごとに寒さが増す時期ですが、まるで春を思わせるような穏やかに晴れ渡った日は、心までも穏やかで優しい気持ちになります。同じような言葉は欧米にもあり、アメリカでは「インディアン・サマー」、中欧や北欧では「老婦人の夏」と呼ばれているとのこと。いずれにしても季節に合わない春や夏の言葉が使われています。そのためか、冬の季語である「小春日和」を間違えて覚えている人も多くいるようです。

文化庁が毎年行っている「国語に関する世論調査」によれば、平成26年度に行った調査の中で「小春日和」の意味を聞いたところ、本来の意味である「初冬の頃の、穏やかで暖かな天気」と答えた人が約5割、本来の意味ではない「春先の頃の穏やかで暖かな天気」と答えた人が約4割との結果が出ています。

11月に入ると雪囲いや畑仕舞い、漬け物の仕込みなど冬を迎える準備が始まります。この時期は時雨月でもあり、小春日和を有効に使いたいです。



蔵書点検に伴う休館のお知らせ

11月14日(月)~11月21日(月) 蔵書点検のため休館になります

期間中の本の返却は【返却ポスト】をご利用ください。ただし、下記の資料は開館時にカウンターへご返却をお願いいたします。

★DVD ★紙芝居 ★大型絵本 ★他の図書館から借りている本

ご不便・ご迷惑をおかけしますが
ご理解とご協力をお願いいたします



第91走者

愛読書リレー

今月のランナーは高橋 香織さんです!

『バムとケロのさむいあさ』

島田 ゆか 作/絵 文溪堂

【E/シ】

私の好きな絵本を紹介します。島田ゆかさんの「バムとケロ」シリーズです。

しっかり者で面倒見のいいバムと、いたずら好きだけど憎めないキャラクターのケロちゃんのやり取りがほほえましく、クスッと笑えてほっこりさせてくれます。絵もとてもかわいらしく、はっきりとした色使いと、細かいところまで丁寧に描かれているのが好きなところです。子どもから大人まで優しい気持ちになれる絵本ですので、読み聞かせなどにもおすすめです。私が好きな「バムとケロのさむいあさ」の最後のページはクスツとなりますよ。どのシリーズも何回読んでも飽きないと思いますので、ぜひ手に取って開いてみてください。



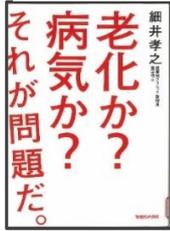
♪ありがとうございました!次のランナーは元木 香さん(北小路)です!♪

今月の
おすすめコーナー

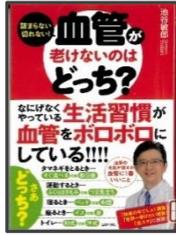
未病 ～セルフケアで整える～



最近なんだか体がだるい、冷える、不眠などちょっとした不調を感じることはありませんか？朝晩の冷え込みが厳しくなり体調を崩しやすい時期です。自分でできるケアでますます元気に暮らしましょう！



『老化か？病気か？それが問題だ。』
細井 孝之/著
マガジンハウス
【493.1/ホ】
※老化と病気の違いを知っておくと安心です



『血管が老けないのはどっち？』
池谷 敏郎/著
主婦の友社
【493.2/イ】
※長さナント10万キロの血管、全身の健康につながります。



『認知症世界の歩き方』
筧 祐介/著
ライツ社【493.7/カ】
※本人の視点から困りごとや気持ちを旅行記のようにまとめた本



『「やわらかヨガ」で硬い体がしなやかになる』
深堀 真由美/著
さくら舎【498.3/フ】
※ポーズで体を、瞑想で心をやわらかく。



『1日5分！足指をそらすと健康になる』
湯浅 慶朗/著
PHP研究所
【498.3/ユ】
ちょっとしたことでも習慣の積み重ねは大切です。

♥他にもたくさん
ご用意しています



『全集コーナー』をリニューアルしました♪



図書館に入って左奥の方に『～全集』のコーナーがあるのをご存じですか？
まとめて読みたい方のためにコーナーを充実させ、今まで一般書・小説コーナーにあった『藤沢周平全集』や『宮沢賢治全集』『宮本輝全集』『向田邦子全集』『山崎豊子全集』などを移動しました。また、ご要望のあった『司馬遼太郎全集』も新たに入りましたので全集コーナーに収めています。どうぞご利用ください。

新しく入った本

ここに掲載されている本は
一部です

【小説・エッセイ】

- 『invert 2』 相沢 沙呼/著 講談社【913.6/ア/2】
- 『リバー』 奥田 英朗/著 集英社【913.6/オ】
- 『濱地健三郎の呪える事件簿』
有栖川 有栖/著 KADOKAWA【913.6/ア】
- 『首切り島の一夜』
歌野 晶午/著 講談社【913.6/ウ】
- 『イコトラベリング1948-』
角野 栄子/著 KADOKAWA【913.6/カ】
- 『ハヤブサ消防団』
池井戸 潤/著 集英社【913.6/イ】
- 『「幸せの列車」に乗せられた少年』
ヴィオラ・アルドーネ/著 河出書房新社【973/ア】
- 『シルバー川柳 12』
全国有料老人ホーム協会/編
ポプラ社【911.4/シ/12】
- 『方舟』 夕木 春央/著 講談社【913.6/ユ】
- 『天下大乱』
伊東 潤/著 朝日新聞出版【913.6/イ】
- 『君のクイズ』
小川 哲/著 朝日新聞出版【913.6/オ】

【こどものほん】

- 『ねずみさんのパンツ』
tupera tupera/作
ブロンズ新社【E/ツ】
- 『わごむまつり』
つきおか ゆみこ/作 絵
小峰書店【E/ツ】
- 『セカイの千怪奇』
木滝 りま/作 岩崎書店【913/キ/1】

【実用書や教養書】

- 『奥羽武士団』
関 幸彦/著 吉川弘文館【212/セ】
- 『田中陽希日記 日本3百名山ひと筆書き』
田中 陽希/著 平凡社【291.0/夕】
- 『DIE WITH ZERO』
人生が豊かになりすぎる究極のルール』
ビル・パーキンス/著 ダイヤモンド社【159/ハ】
- 『運動脳』
アンデシュ・ハンセン/著 サンマーク出版
【491.3/ハ】
- 『メガバンク銀行員ぐだぐだ日記』
目黒 冬弥/著 三五館シンジャ【338.5/メ】